

市民の皆様へ

「接種会場においてキャンセルされたワクチンの取り扱いについて」

高砂市では4月17日から80歳以上の高齢者集団接種を行っております。接種予約につきましては、当初ご迷惑をおかけしておりましたが、これまで行った3回の接種では、皆様方のご協力により円滑に実施できております。また、接種計画全体につきましても順調に進んでおり、引き続き迅速に対応してまいりたいと考えております。

さて、5月8日（土）に接種会場において、ワクチン4人分のキャンセルが発生し、医療従事者3名と事務従事者である私が接種を受けました。この件につきましては、キャンセルが発生した場合の対応策を事前に公表しておらず、皆様に不信感を抱かせ、不快なお気持ちにさせてしまいましたこととお詫び申し上げます。

本市では、集団接種会場において急遽キャンセルが発生した場合、ワクチンが長時間保存できないことから、廃棄を避けるため会場において医療従事者や事務従事者の未接種者に対してキャンセルされたワクチンを接種するというルールで対応しております。

今後もこのルールにより、キャンセルのあったワクチンについては同様に接種し、廃棄を発生させないよう対応してまいりたいと考えております。

なお、ワクチン接種を予約された方の中で予約当日にどうしても接種できなくなられた方につきましては、できるだけ早くご連絡をいただきますようお願いいたします。

令和3年5月14日

高砂市長 都倉達殊